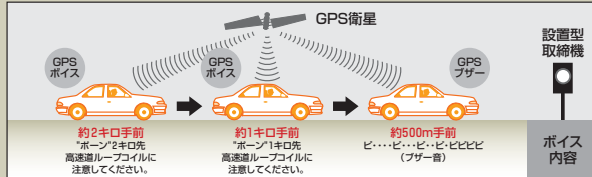


各種取締対応 概要図

3ステップGPS警告

例) 高速道ループコイルの場合

速度取締機の約2キロ手前、約1キロ手前の2回のボイス警告、速度取締機設置位置までのブザー音でGPSによる3ステップ警告を行います。
※一般道、コーサーメモリーポイントは約1キロ手前からの2ステップGPS警告を行います。



取締りポイント

例) 高速道の場合

頻繁に取締りが行われるエリアや警察関係車両の目撃多発エリアなどを取締りポイントとして登録。目撃エリアに近づくとき、最大3回のアナウンスとランプ表示でお知らせします。
高速道路:主に、追尾式取締りや警察関係車両の目撃多発エリア。
一般道路:主に、移動式取締りや検問などの目撃多発エリア。



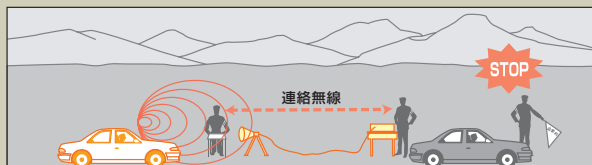
カーロケーターシステム

新通信指令システムカーロケーターとは正式名称を「無線自動車動態表示システム」と言い、警察関係車両の多くに搭載され、GPS受信機から算出された位置データを無線により定期的に各本部に送信しています。本機はその送信電波を受信してお知らせします。



350.1 MHz無線

速度取締り現場などで、測定係と停止係の間で使用されている無線を受信し、交信内容を聞くことができます。(デジタル通信の場合、音声を聞くことはできません。)



ご購入前にご確認ください。

◆ご購入の前に、製品パッケージ裏面にある注意事項を必ずご確認ください。◆正しく安全にお使いいただくために、ご購入前付属の「取扱説明書」を必ずお読みください。■熱反射ガラス仕様の車について●お取付けになる車両のウィンドウが熱反射ガラスの場合、電波の透過率が低い為にGPS信号、レーダー波、各種無線の受信が難しくい場合やできない場合があります。熱反射ガラスの使用の有無は車両のディーラーやメーカーへお問い合わせください。■本機はGPS測位状態で登録・記録済みデータを基に、またはレーダー波、無線電波を受信する事で警告動作を行います。GPS測位していない状態、登録・記録されていないデータまたは各種受信ができない状態では警告動作を行う事ができません。■GPSを使用する機能について●初めてお使いになる場合などは、GPS測位が不安定になる事があります。その場合、付属のDCコードを使用し連続で約15分間以上、GPS測位を行ってください。●GPS測位していない状態ではGPS警告などのGPSを使用する機能が使用できません。あらかじめご了承ください。●取締りポイントの警告は、取締りの目撃情報などに基づいて本機に登録されたエリアに対しての警告であって、実際に取締りが行われている事に対しての警告ではありません。また警告ポイント以外で取締りを行っている場合もあります。あらかじめご了承ください。■レーダー波受信について●取締りレーダー波以外であっても、同一チャンネルなどの電波を受信し警告動作をする場合がありますが、誤動作ではありません。あらかじめご了承ください。●ステルス波の受信によるステルスアラームは、その性質上距離的余裕をもってお知らせする事ができません。ステルスアラームが鳴った時にはすでに計測されていることがあります。くれぐれも速度の出しすぎにはご注意ください。■各種無線の受信について●各種無線の受信内容を第三者に漏洩する事は、電波法により禁じられています。●本機の内蔵受信機は、車載の電装機器(オーディオ・ナビ・ETCなど)や、電源ノイズの影響により、特定チャンネルを受信し続ける場合があります。●各種無線は常に使用されているわけではありません。本機での受信は、無線が使用され、電波が出ている場合に限りです。●各種無線の受信は、電波の状態などによって受信状態が変化します。●350.1MHzの受信電波がデジタル通信の場合は、音声を聞く事ができません。●カーロケーターシステムは全ての警察関係車両に搭載されているわけではなく、また搭載されていても常時電波を発信しているわけではありません。●一部地域ではカーロケーターシステムが備わっていない、またはシステムが異なる為に受信する事ができない場合があります。■TVとの併用について●車内でTVの56chにチャンネルを設定しているとき、本機がGPS測位をできなくなる事があります。これは故障や不良ではありません。■本体内蔵バッテリーについて●初めてお使いになる場合や充電が必要になった場合は、必ず付属のDCコードを使用し、累積で約8時間以上充電をしてください。●本機はコードレス使用1.5ヶ月を達成していますが、これは内蔵バッテリー満充電後、ソーラーパネルからの充電が行われる状態で、平日2時間、休日5時間程度の使用頻度における場合です。使用条件により、1.5ヶ月使用できない場合があります。●本機は内蔵バッテリー満充電で、最大約80時間の連続使用を可能にしていますが、使用条件により、約80時間使用できない場合があります。●本機はGPS測位時に多量の電気を消費します。内蔵バッテリーの電圧が、ある一定値以下になると内蔵バッテリー保護のため、全機能が強制的に停止します(GPS機能停止表示あり)ので、ご注意ください。●曇りや雨天、夜間はソーラーパネルによる充電ができなくなります。特に、冬季の降雪地域や悪天候が続く場合は付属のDCコードを使用してください。■付属DCコードについて●一部の車種において付属のDCコードが、シガーライターソケットの形状に合わない場合があります。■本機は日本国内仕様です。海外ではご使用にならないでください。■製品写真のサイズや色は実物と異なる場合があります。●製品のデザインや仕様は、改良などのため予告なく変更する場合があります。●本機の誤った取扱いによる車両や車載品などの事故・故障・損害などが発生しても弊社では一切の責任を負いかねます。また補償なども一切ありません。●本機は、安全運転を促進する目的で製造販売されております。くれぐれも、速度の出過ぎには注意して走行してください。また、警察関係車両が接近した際には速やかに道をお譲りください。

SPECIFICATIONS

- GPS受信部 ●受信周波数:1575.42MHz(L1)、C/Aコード ●受信方式:16chパラレル受信 ●受信感度:-141dbm以下
- レーダー受信部 ●受信方式:ダブルスーパーヘテロダイナ方式 ●受信周波数:Xバンド/Kバンド
- レーダー部 ●受信方式:ダブルスーパーヘテロダイナ方式 ●受信周波数:407MHz帯/350.1MHz
- 本体 ●内蔵バッテリー容量:500mAh ●電源電圧:DC12V(DCコード)/DC3.6V(内蔵バッテリー) ●動作温度範囲:-10℃~+65℃ ●本体サイズ・重量:77(W)×115(D)×33(H)mm・190g

GPSソーラーレーダー探知機 SKY-107SL

※本機を取付けてのスピード違反などに関しましては、弊社では一切の責任を負いかねます。日頃からの安全運転を心掛けてください。



4 962886 212211

●希望小売価格：オープンプライス

日本製 MADE IN JAPAN

販売店名

製造総発売元 全国自動車用品工業会会員

Cellstar セルスター工業株式会社 <http://www.cellstar.co.jp/>
〒242-0002 神奈川県大和市つきみ野7-17-32 TEL.046-273-1100(代) FAX.046-273-1106

●このカタログの内容については、販売店もしくは弊社までお問い合わせください。

●本カタログを無断で複製、複写、転用することは

法律で禁じられています。 Copyright©2004 CELLSTAR INDUSTRIES Co.,Ltd. All Rights Reserved.

GPSソーラーレーダー探知機

SKY-107SL

高精度データ約
3,110件



Cellstar®
MAKE A STUDY OF CAR ELECTRONICS

高精度データ約3,110件

取締りポイント: 約800箇所 | 速度取締機: 約660箇所
Nシステム: 約1650箇所
自社実測による、高精度なGPSデータを登録。



GPSソーラーレーダー探知機

SKY-107SL

SKY-107SL

RANAVI catches correctly the equipment which supervises violation of the maximum speed limit in a GPS satellite.



カーロケーター受信

- バリケードアラーム
- ボイスガイド機能

350.1MHz受信

- ニアミスアラーム
- レーダー波受信感度オート切替え機能

取付け例



ダッシュボード

GPS警告

取締りポイント<登録件数 約800箇所>

(ON/OFF機能付き)
検問や頻繁に取締りが行われるエリア、また取締り車両の目撃多発エリアを取締りポイントとして登録。取締りポイントの半径約1キロ圏内で、最大3回のアナウンスとランプ表示でお知らせします。

GPS警告例: 「"ポーン"一般道、取締りポイントに注意してください。」

速度取締機<登録件数 約660箇所>

NHシステム、LHシステム、ループコイル、新Hシステム、オービスの速度取締機設置情報を登録。

約2キロ手前からの3ステップGPS警告

速度取締機の約2キロ手前、約1キロ手前の2回の警告、速度取締機設置位置までのブザー音でGPSによる3ステップ警告を行います。
※一般道、ユーザーメモリーポイントは約1キロ手前からの2ステップGPS警告を行います。

GPS警告例: ①「"ポーン"2キロ先、高速道、LHシステムに注意してください。」
②「"ポーン"1キロ先、高速道、LHシステムに注意してください。」
③「"ビ・・・ビ・・・ビ・・・ビ・・・ビ・・・ビ・・・"」

速度取締機識別

GPS警告を行う速度取締機の種類を識別し、アナウンスとランプ表示でお知らせします。

可変式速度取締機識別

可変式速度取締機を識別し、アナウンスでお知らせします。

GPS警告例: 「"ポーン"1キロ先、一般道、可変式ループコイルに注意してください。」

Nシステム<登録件数 約1650箇所>

(ON/OFF機能付き)
Nシステム(自動ナンバー読み取り装置)の設置情報を登録。DCコードの接続の有無に関わらず、約500m手前で、アナウンスとランプ表示でお知らせします。

道路識別機能

GPS警告時、高速道/一般道の道路種別を識別し、アナウンスとランプ表示でお知らせします。

GPS警告例: 「"ポーン"高速道、取締りポイントに注意してください。」

トンネル出口速度取締機対応

トンネル出口付近に設置されている速度取締機に対して、トンネルの手前でGPS警告を行います。

GPS警告例: 「"ポーン"トンネル出口、高速道、ループコイルに注意してください。」

GPS回避ボイス

GPS警告中に、お車の進行方向が警告対象の速度取締機から外れた場合は、アナウンスでお知らせします。

GPS警告: 「"ポーン"取締機を回避しました。」

GPS警告対象道路選択機能

GPS警告の対象道路を、「Hi(高速道路)/Ci(一般道路)/ALL(全て)」の3種類から選択することができます。

GPSデータ更新機能

更新料¥2,520(税込み)と別途送料が必要です。

無線受信機能

バリケードアラーム

周囲で検問などが行われている可能性が高いと判断した場合にお知らせします。

カーロケーター受信機能

(感度2段階切替え機能 & ON/OFF機能付き)
警察関係車両に搭載されているカーロケーターシステム(無線自動車動態表示システム)の通信電波を受信します。

カーロケ受信感度2段階切替え機能

受信感度を「Hi(半径約1キロ)/Lo(半径約500m)」2段階に切り替える事ができます。

ニアミスアラーム

連続してカーロケーターを受信すると、緊急状況であると判断してお知らせします。

350.1MHz受信機能(ON/OFF機能付き)

取締りの現場などで使用されている無線(350.1MHz)を受信し、その音声を聞く事ができます。

レーダー波受信機能

自動距離測定回路内蔵

レーダー波の強さに応じ、5段階でウォーニングランプとブザー音に変化してお知らせします。

ステルスアラーム

ステルス型速度取締りを識別し、専用のステルスアラームでお知らせします。

レーダー波受信感度オート切替え機能

レーダー波の受信感度「エクストラ/ウルトラ/スーパー」の3段階を、お車の走行速度に合わせ自動で切替えます。また、受信感度を固定する事もできます。

便利機能

コードレス使用1.5ヶ月達成!(当社テスト)

内蔵バッテリー満充電後、通勤程度の使用頻度において、1.5ヶ月のコードレス使用を達成。

連続使用80時間(当社テスト)

内蔵バッテリー満充電後、最も少ない消費電流での動作で連続使用約80時間を達成。

ボイスアシスト機能

各種無線の受信時に「"ピンポーン" + カーロケを受信しました。緊急車両に注意してください。」 「"受信音声" + 350.1MHzを受信しました。」などと受信音声やブザー音に加え、ボイスでお知らせします。

ハイブリッド型L.S.C.(ロースピード・キャンセラー)機能

GPS測定中、お車の走行速度30km/hを目安に、低速走行時や停止時の警告ブザー音をキャンセルする機能(L.S.C.)と、お車の振動を利用して、振動を検知していない場合に、警告ブザー音をキャンセルする機能(M.S.C.)を融合させた機能です。 ※各ランプまたは、アナウンスによる警告は行います。

GPS警告ポイント消去機能

取締りポイント、速度取締機、Nシステムに対してGPS警告の不要なポイントを記録し、GPS警告を消去することができます。

ユーザーメモリー機能<最大31箇所記録可能>

(走行方向識別)
任意でGPS警告ポイントを追加できます。

※ユーザーメモリーは、道路識別のない、約1キロ手前からの2ステップGPS警告を行います。

GPS警告例: ①「"ポーン"1キロ先、記録ポイントに注意してください。」

②「"ビ・・・ビ・・・ビ・・・ビ・・・ビ・・・"」

オートパワー機能

本機内蔵のムービングセンサーを利用して、お車が駐車中や停止時などの振動を検知しない状態が約2分以上続くと、自動的に電源を切ります。エンジン始動や発進などで再度振動を検知すると自動的に電源が入ります。

レーダーキャンセルメモリー機能

レーダー警告の不要なポイントを最大20箇所まで記録することができます。記録ポイントから半径約200m圏内ではレーダー警告をキャンセルします。

オートトーンダウン機能

GPS警告のブザー音やレーダー警告音を、鳴り始めてから約30秒後に、自動的に音量を抑えます。

オートティマー機能

夜間などのソーラーパネルに当たる太陽光が少ない時には、自動でランプの点灯を暗くします。

ミュート機能<レーダー波/カーロケーター>

各受信機能の受信動作中に、警告音やアナウンスなどをミュート(消音)する事ができます。

デモンストレーション機能

本機、警告動作などのデモンストレーションを行います。

DC動作モード機能

DCコード使用時、お車のキー操作に連動して、本機の電源を「ON/OFF」します。

DC12V入力モニタリング機能

DCコード使用時、DC12Vが入力されているかどうかをバッテリーランプで表示します。

内蔵バッテリー残量表示機能

内蔵バッテリーの残量をバッテリーランプで表示します。内蔵バッテリーの残量が少なくなると、全機能が停止し「充電をしてください。」とアナウンスします。

ボイスガイド機能

各種設定、各種記録/消去時に、「○○を設定しました。」 「記録しました。」などと、設定内容をお知らせします。

フラッシュモニター

レーダー波を使用しない速度取締機(NHシステム、LHシステム、ループコイル)に対するGPS警告時や、カーロケーター受信、350.1MHz受信時、バリケードアラーム時にフラッシング(点滅)動作をして、注意を促します。またGPSの測位状態も表示します。